



創造

創立20周年!

武里南小学校
令和4年12月1日
NO. 8

学校教育目標

力をあわせる子
自ら考える子
たくましい子

URL <https://schit.net/kasukabe/estakesatominami/> TEL733-6911

見えにくいもの、気づきにくいことへの配慮

校長 阿久津 進



11月6日(日)に第30回かさかべ郷土かるた大会が3年ぶりに行われました。そこで本校から出場した『ホワイトサンダー』(6年生松井ひよりさん、金子和さん、中島結衣さん)が優勝しました。なかなか集まって練習できない中でしたが、素晴らしい結果を残してくれました。おめでとうございます!!

また、11月25日(金)には校内持久走大会を実施しました。秋晴れの中、子供たちはそれぞれの目標に向かって最後まで一生懸命走りました。素晴らしかったです。

先日、久々に東京に居る孫に会いに行くため、電車に乗る機会がありました。休日だったこともあって駅はラッシュまではいきませんが、少々混雑気味でした。駅のホームに向かい衰えた足を運ぶため階段ではなくエスカレーターを選択しました。エスカレーターに乗って気付くと右隣に妻がいました。はて? そちら側は空けておくのでは? と感じたため、「空けなくていいの」と聞くと、「エスカレーターはノンノンワークだからいいんだよ」と。「ふう〜ん?」

何日かして、遅い夕食後に何気なくNHKを観ると、エスカレーターの話をやっていました。よく知られることとして関東ではエスカレーターの左側に並んで乗る習慣があり、関西では右側に乗る習慣があるようです。ではその空いたスペースは…、急ぐ人が歩きながら又は走りながら使用することが「暗黙の了解」になっています。エスカレーターでの事故が年間1,500件以上起きています。福岡県ではエスカレーターは「歩かず立ち止まろう」キャンペーンを実施していました。福岡は関東と同じように左側に寄る習慣があるようで、右側があいていました。「急いでいる人もいるから片側を空けるのも必要なのでは?」と独り善がりの考えをしていた私の目に杖をついた若い女性が映りました。その女性は脳に障害を負い、左半身が動かすことができません。つまり、エスカレーターの空いている右側の手すりにつかまって乗る方法しかありませんでした。そんな彼女が利用していても、「どいてくれないかな」と言われたこと数知れずだそうです。しかも「ヘルプマーク」を付けているのに。自分の独り善がりの考え方や無頓着さを改めて痛感しました。

「ヘルプマーク」? 恥ずかしながら初めて耳にしました。外見から分からなくとも援助や配慮を必要としている方々が、周囲の方に配慮を必要としていることを知らせるマークです。声をあげられない方はたくさんいます。例えば義足や人工関節を使用している方、内部障害や難病の方、または妊娠初期の方などなど。世の中には声に出せない声もたくさんあります。目には見えにくい多様性があることを理解し、共生するために必要なことは何かを考えて行ける「私」になり、それができる子供たちを育てていきたいです。ちなみに埼玉県でも「エスカレーターは立ち止まった状態で利用しなければならない」という条例ができています。



11月25日(金)校内持久走大会



11月25日(金)に校内持久走大会を行いました。一つでも上の順位に、1秒でも早く走ろうとする気持ちがとてもよく伝わってきました。嬉しくて涙を流す子もいれば、悔しくて涙を流す子もいて、その想いに胸を打たれました。目標を達成できた子も、できなかった子も、みんながんばりました! お疲れ様! !

11月2日(水)市内音楽会

部市小・中・義務教育学校音楽会



11月2日(水)に市内音楽会が開催されました。本校からは5年1組が代表として出場し、「あすという日が」を合唱しました。緊張しながらも自分たちの精一杯の歌声をホールに響かせました。切磋琢磨した5年2組とともに、一生懸命頑張りましたね。

11月9日(水)に本校の6年2組担任の白浦充奈教諭が埼玉県の優秀な教職員(はつらつ先生)に選ばれ、表彰されました。日頃から子どもたちのために頑張っている白浦先生をお手本に、全職員で教育活動に取り組んで参ります。

学力向上コーナー

(武南7し)

校長先生からの挑戦状 その⑦

×切 12月9日(金)

読めるかな? 「蹴球」
ヒント! 今も上がってます

1~3年生問題

4		3	
		4	2
2	4		
	1		4

4~6年生問題

1			6
	3		4
3		5	2
4		6	3
2			3
5			1